
令和元年度（2019年度）事業報告書

（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

学校法人 共済学院

令和元年度（2019 年度）

事業報告書

目次

I 法人の概要

1. 建学の精神	1
2. 学校法人の沿革	1
3. 設置する学校・学部・学科等	2
4. 学校・学部・学科等の学生数の状況	2
5. 役員の概要	3
6. 評議員の概要	3
7. 教職員の概要	4

II 事業の概要

1. 事業の概要

(1) はじめに	6
(2) 教育方針	6
(3) 学生の受入れ	6
(4) 学生支援	6
(5) F D ・ S D	7
(6) 大学校務	7
(7) 入学試験	8
(8) オープンキャンパス	10
(9) 地域貢献活動	10

2. 主な事業の目的・計画及びその他進捗状況

(1) 教育活動	11
(2) 研究活動	11
(3) 施設等の状況	11
(4) 学生募集状況	12
(5) 学生の進路状況	13
(6) 幸手市との関係	14
(7) 学院祭	14
(8) 認証評価	14
(9) 看護学実習	14
(10) 公衆衛生看護学実習	15
(11) 理学療法臨床実習	15

学校法人共済学院 令和元年度事業報告書

I 法人の概要

1. 建学の精神（建学の精神と理念）

我が国は、第2次世界大戦の敗戦により荒廃した社会の中で文字どおりゼロからスタートしました。そして戦後、国民のたゆまぬ努力により、科学技術の高度な進展とともに工業技術の発展を遂げ、世界有数の経済大国・技術大国に成長しましたが、人間性の高揚においては未だしの感あり、今後は文化大国を目指して、前進致さねばなりません。一方、乳幼児死亡率の低下と公衆衛生の向上ならびに医学の進歩により国民の寿命は飛躍的に延び、いわゆる超高齢社会を迎えており、今後ますます高齢者が増加すると予測されています。

このような超高齢社会にあって、すべての国民が豊かな老後を過ごすためには、国民一人ひとりが心身ともに健康で生甲斐をもって日々充実した生活を送ることが必須であります。このために医学の分野のみならず、保健医療福祉の分野の充実・拡充が急務となっております。

今日の医療現場では、医師のみならず看護師、臨床心理技術者、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士その他の医療専門スタッフがチームを組み、一体的にケアに当たるいわゆるチーム医療の必要性が叫ばれており、それぞれの専門職の養成と資質の向上が緊急の課題となっております。

このような社会の要請に鑑み、私たちは、保健医療分野の充実を図るため「日本保健医療大学」を設立し、気品の泉源、智徳の模範を目指し「人間性（儒教の三綱五常の精神を基本とする）の高揚と、共済主義、又は共済主義精神（共存共栄の精神）」を理想に掲げ、高度の専門性を持って幅広く活動できる保健医療の各種の専門職を育成し、人類の平和と高度な文化の実現に貢献しようとするものであります。

2. 学校法人の沿革

- （1）法人設立年月： 平成 21 年 10 月 学校法人共済学園設立
平成 28 年 1 月 学校法人共済学院に法人名を変更
- （2）学校設置年月等：平成 22 年 4 月 日本保健医療大学（保健医療学部看護学科）開学
平成 29 年 4 月 日本保健医療大学保健医療学部理学療法学科

3. 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘 要
日本保健医療大学	平成 22 年 4 月	保健医療学部 看護学科 理学療法学科	平成 29 年 4 月開設

4. 学校・学部・学科等の学生数の状況 (令和 2 年 3 月 31 日現在) (単位：人)

学 校 名		入学定員	収容定員 数	現員数	摘 要
日本保健医療大学	保健医療学部 看護学科	100	400	396	
	保健医療学部 理学療法学科	80	320	105	3 学年まで
	保健医療学部	180	720	501	

日本保健医療大学 学生数内訳 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

区 分		男	女	計
1 年次	看護学科	27	78	105
	理学療法学科	29	15	44
	保健医療学部 計	56	93	149
2 年次	看護学科	18	89	107
	理学療法学科	26	13	39
	保健医療学部 計	44	102	146
3 年次	看護学科	24	84	108
	理学療法学科	20	2	22
	保健医療学部 計	44	86	130
4 年次	看護学科	13	63	76
	理学療法学科	—	—	—
	保健医療学部 計	13	63	76
合 計	看護学科	82	314	396
	理学療法学科	75	30	105
	保健医療学部 計	157	344	501

5、役員の概要

定員数 理事 10人～12人、監事2人

(令和2年3月31日現在)

区 分	選任条項	氏 名
理 事 長	1 号	作田 勉
副 理 事 長	2 号	作田 暢子
理 事	2 号	金井 ヒロ
理 事	2 号	宮川 章義
理 事	3 号	村井 仁昭
理 事	3 号	松井 倫子
理 事	3 号	金海 博之
理 事	3 号	石井 有二
理 事	3 号	西須 祐三
理 事	3 号	下村 文彦
理 事	3 号	林 勝枝
監 事	7 号	金森 浩之
監 事	7 号	太田 幹夫

6．評議員の概要

定員数 21人～25人

(令和2年3月31日現在)

氏 名	氏 名
作田 勉	作田 暢子
金井 ヒロ	宮川 章義
村井 仁昭	松井 倫子
金海 博之	石井 有二
西須 祐三	下村 文彦
林 勝枝	古田 榮敬
川村 勇造	杉原 孝俊
清流 忠見	澁井 義徳
生田 英輔	早崎 知幸
岡本 茂典	金海 哲也
角 憲明	金曾 好信
重石 真宏	

7. 教職員の概要

(令和2年3月31日現在)

区 分		学校法人	日本保健医療大学	計
教 員	本務	0	55	55
	兼務	0	65	65
職 員	本務	2	11	13
	兼務	0	13	13

日本保健医療大学 分野別・職位別・男女別 専任教員数 (令和2年3月31日現在)

区 分		共通教育	看護学科	理学療法学科	計
学長・教授	男	3	1	3	7
	女	3	6	0	9
	計	6	7	3	16
特任教授	男	1	0	0	1
	女	1	1	1	3
	計	2	1	1	4
准教授	男	1	0	1	2
	女	0	6	0	6
	計	1	6	1	8
講 師	男	1	2	2	5
	女	0	6	0	6
	計	1	8	2	11
助 教	男	0	0	2	2
	女	0	5	0	5
	計	0	5	2	7
助 手	男	0	3	2	5
	女	0	4	0	4
	計	0	7	2	9
合 計	男	6	6	10	22
	女	4	28	1	33
	計	10	34	11	55

【注】「共通教育」は、英語、基礎医学等の科目を担当する教員、「看護学科」は看護学を専門分野とする教員、「理学療法学科」は理学療法学を専門分野とする教員。

区 分	専任			非常勤			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
事務局長【注1】	1	0	1	0	0	0	1	0	1
総務課（幸手北キャンパス）	2	2	4	0	2	2	2	4	6
総務課（幸手南キャンパス） 【注2】	1	0	1	0	0	0	1	0	1
総務課（東京事務所）	2	0	2	0	0	0	2	0	2
教務課（幸手北キャンパス）	3	1	4	1	6	7	4	7	11
教務課（幸手南キャンパス）	1	0	1	0	2	2	1	2	3
図書館【注3】	0	0	0	0	2	2	0	2	2
計	10	3	13	1	12	13	11	15	26

【注1】事務局長は幸手南キャンパスに常駐。

【注2】総務課（南キャンパス）は、上記以外に派遣職員1名。

【注3】図書館は、上記以外に業務委託

Ⅱ 事業の概要

1. 事業の概要

(1) はじめに

平成 31 年度（令和元年度）においては、日本保健医療大学保健医療学部看護学科（平成 22 年 4 月開設）は、10 年目を迎え、平成 29 年度に新たに設置した理学療法学科は 3 年目を迎えた。近年の 18 歳人口が減少する中、相次ぐ看護学科、理学療法学科等の医療系学科の新設に加え、情報系や国際系を始めとする文系学部の人気上昇など、本学を取り巻く環境は一層厳しさを増している。

このような中、アドミッションポリシー、カリキュラムポリシーおよびディプロマポリシーの 3 つの方針に基づく学生募集活動および入試の早期化、多様化に対応する広報活動に取り組む他、教育面では平成 29 年 3 月に公益財団法人日本高等教育評価機構から、本学は同機構が定める大学評価基準に適合している、という認定を受けるなど内部質保証についても取り組んでいる。

(2) 教育方針

学校教育法施行規則の改正（平成 29 年 4 月 1 日施行）において、すべての大学等において、3 つの方針①入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）②教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）③卒業の認定及び学位授与に関する方針（ディプロマポリシー）を一貫性あるものとして策定し、公表することが義務付けられた。

本学においては、この 3 つの方針について、人材育成目標や教育課程との一貫性及び整合性を検証し、本学ホームページ及び「学生便覧」等で公表した。あわせて、3 つの方針の実質化に向けて、基礎教育・専門教育においてさらなる学修効果を上げるために、教務委員会、カリキュラム部会、FD 委員会が中心となって授業方法や評価方法の整理、カリキュラムの見直しを行っている。

(3) 学生の受入れ

平成 31 年 4 月に日本保健医療大学保健医療学部看護学科では第 10 回生となる 107 名の学生を、理学療法学科では第 3 回生となる 46 名の合計 153 名の学生が入学した。

(4) 学生支援

学生支援の中心的な役割の一つに学生相談が位置づけられ、この学生相談は、学生一人一人がその学びと育ちのプロセスにおいてニーズを感じた時点で、個別相談を中心とする丁寧なコミュニケーションを通じて「全人的に」育てていく機能を有するものである。

学生には、入学から卒業に至るサイクルの中で、学年進行に伴って、「学業」「進路」「学生生活」「対人関係」等、個別ニーズがある。

本学では、こうした個別のニーズに対して、学生へのきめ細かい、親身な教育・指導の一環として、看護学科においては各学年に 5 名から 6 名の担任、各学年に 1 名の学習相談担当教員を配置し、そしてオフィスアワーを設けて学生に個別に対応してきている。また理学療法学科では、アドバイザー制を設けて面談や個別フォローをきめ細かく行っている。

また、平成 30 年 12 月に設置した学生相談室には看護師を配置し、来室した学生からの相談に対して、個別面接を中心とした心理的・教育的な援助活動を展開してきている。

就職支援では、看護学科では 4 月に就職ガイダンスを開催し、就職活動の心得、注意点を確認したほか、外部講師による就職支援講演を実施し、エントリーシート、履歴書の書き方、個人面

接の対策などを修得させた。また、学生一人ひとりの適性を把握した上での就職支援を学年担任と学生委員会が協同して行ってきた。

また理学療法学科では就職支援室を設置し、求人情報の提供、キャリア相談、キャリア教育として低学年より就職について理解、活動できるようにしてきた。

(5) F D ・ S D (教育内容等の改善のための組織的な研修等)

建学の精神に基づき、本学の教育理念及び教育目標に沿って行う授業の改善に資するとともに、教員個々の教育研究能力、資質を高めることを目的として、FD 研修会主催による研修会を「本学学生の特徴を活かした初年次教育を考える～基礎ゼミに焦点を当てて～」として 3 月 18 日に計画していたが、コロナウィルスの影響により、延期となった。今後も、計画に基づいて教育課程の実施を着実にを行うとともに、一層の教育効果の向上を目指して教育方法等の工夫に努めていく。

(6) 大学校務

平成 31 年 4 月 1 日 (月)	第 10 回入学式・保護者説明会
平成 31 年 4 月 2 日 (火) ～5 日 (金)	新入生・在学生ガイダンス・健康診断
平成 31 年 4 月 8 日 (月)	前期授業開始
令和元年 5 月 25 日 (土)・26 日 (日)	日本保健医療大学桜祭 (学院祭)
令和元年 5 月～7 月	公衆衛生看護学実習〔看護学科 4 年生〕
令和元年 7 月～9 月	課題別実習〔看護学科 4 年生〕
令和元年 7 月 8 日 (月) ～19 日 (金)	基礎看護学実習 I〔看護学科 1 年生〕
令和元年 8 月 26 日 (月) ～9 月 20 日 (金)	基礎看護学実習 II〔看護学科 2 年生〕
令和元年 8 月～令和 2 年 3 月	各領域実習〔看護学科 3 年生〕 小児看護学実習、母性看護学実習、成人看護学実習、老年看護学実習、精神看護学実習、在宅看護論実習
令和元年 8 月 12 日 (月) ～9 月 27 日 (金)	夏期休暇
令和元年 9 月 24 日 (月) ～10 月 18 日 (金)	評価実習〔理学療法学科 3 年生〕
令和元年 9 月 30 日 (月) ～	後期授業開始
令和元年 12 月 24 日 (火) ～1 月 3 日 (金)	冬期休暇
令和 2 年 1 月 6 日 (月)	授業再開
令和 2 年 2 月 17 日 (木) ～2 月 28 日 (金)	検査・測定実習〔理学療法学科 2 年生〕
令和 2 年 2 月 10 日 (月) ～3 月 31 日 (火)	春期休暇
令和 2 年 3 月 13 日 (金)	学位授与式 (中止)

(7) 入学試験

選抜入試・高校推薦入試 試験日

令和元年 8 月 7 日 (水)	第 1 回 A O 入試
令和元年 8 月 25 日 (日)	第 2 回 A O 入試、第 1 回選抜入試
令和元年 10 月 6 日 (日)	第 3 回 A O 入試、第 2 回選抜入試
令和元年 11 月 3 日 (日・祝)	第 4 回 A O 入試、第 3 回選抜入試、 第 1 回高校推薦入試
令和元年 11 月 4 日 (月・祝)	第 5 回 A O 入試、第 4 回選抜入試、 第 2 回高校推薦入試
令和元年 11 月 17 日 (日)	第 6 回 A O 入試、第 3 回高校推薦入試
令和元年 12 月 8 日 (日)	第 7 回 A O 入試、第 5 回選抜入試、 第 4 回高校推薦入試
令和元年 12 月 22 日 (日)	第 8 回 A O 入試、第 5 回高校推薦入試
令和 2 年 1 月 13 日 (月・祝)	第 9 回 A O 入試、第 6 回選抜入試、 第 6 回高校推薦入試

一般入試 試験日

令和 2 年 1 月 22 日 (水)	第 1 回一般入試
令和 2 年 2 月 1 日 (土)	第 2 回一般入試
令和 2 年 2 月 2 日 (日)	第 3 回一般入試
令和 2 年 2 月 11 日 (火・祝)	第 4 回一般入試
令和 2 年 2 月 23 日 (日)	第 5 回一般入試
令和 2 年 3 月 4 日 (水)	第 6 回一般入試
令和 2 年 3 月 15 日 (日)	第 7 回一般入試
令和 2 年 3 月 22 日 (日)	第 8 回一般入試

センター試験利用入試 出願期間

令和 2 年 1 月 6 日 (月) ～2 月 4 日 (火)	第 1 回センター試験利用入試
令和 2 年 2 月 10 日 (月) ～2 月 19 日 (水)	第 2 回センター試験利用入試
令和 2 年 2 月 20 日 (木) ～2 月 28 日 (金)	第 3 回センター試験利用入試
令和 2 年 3 月 2 日 (月) ～3 月 18 日 (水)	第 4 回センター試験利用入試

2020 年度入学試験結果

保健医療学部看護学科

令和 2 年 3 月 31 日現在

区 分	入学志願者数			受験者数			合格者数			入学者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
A O 入試	10	34	44	7	34	41	6	29	35	6	29	35
社会人入試	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	0	0
帰国生徒入試	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
留学生入試	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
推薦入試（指定校）	4	35	39	4	35	39	4	35	39	4	34	38
推薦入試（公募制）	3	14	17	3	12	15	1	10	11	1	10	11
センター利用入試	7	44	51	7	44	51	3	20	23	0	0	0
一般入試	24	127	151	22	118	140	12	63	75	4	15	19
計	48	258	306	43	247	290	26	160	186	15	88	103

保健医療学部理学療法学科

令和 2 年 3 月 31 日現在

区 分	入学志願者数			受験者数			合格者数			入学者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
A O 入試	23	4	27	19	4	23	19	4	23	19	4	23
社会人入試	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
帰国生徒入試	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
留学生入試	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
推薦入試（指定校）	18	4	22	18	4	22	18	4	22	18	4	22
推薦入試（公募制）	12	1	13	12	1	13	11	1	12	11	1	12
センター利用入試	15	9	24	15	9	24	10	9	19	3	0	3
一般入試	52	14	66	42	11	53	37	10	47	16	2	18
計	120	32	152	106	29	135	95	28	123	67	11	78

(8) オープンキャンパス (令和2年度入学生対象)

平成31年3月24日(日)	第1回オープンキャンパス
平成31年3月29日(金)	第2回オープンキャンパス
平成31年4月21日(日)	第3回オープンキャンパス
令和元年5月26日(日)	第4回オープンキャンパス
令和元年6月16日(日)	第5回オープンキャンパス
令和元年7月7日(日)	第6回オープンキャンパス
令和元年7月15日(月・祝)	第7回オープンキャンパス
令和元年7月28日(日)	第8回オープンキャンパス
令和元年8月3日(土)	第9回オープンキャンパス
令和元年8月4日(日)	第10回オープンキャンパス
令和元年8月20日(火)	第11回オープンキャンパス
令和元年8月31日(土)	第12回オープンキャンパス
令和元年9月1日(日)	第13回オープンキャンパス
令和元年9月16日(月・祝)	第14回オープンキャンパス
令和元年10月13日(日)	第15回オープンキャンパス
※台風のため、中止	
令和元年11月10日(日)	第16回オープンキャンパス
令和元年12月15日(日)	第17回オープンキャンパス

(9) 地域貢献活動

公開講座

第13回 日本保健医療大学 公開講座

(後援：幸手市、幸手市社会福祉協議会、幸手市囲碁連盟)

日 時：令和元年12月7日(土) 13:30～16:15 (13:00開場)

場 所：日本保健医療大学 幸手南キャンパス 5F 505教室

(埼玉県幸手市平須賀2-555)

定 員：120人(申込み順)

参加費：無料

テーマ：～“なるほど！知識”で豊かに生きる～

講演Ⅰ 牛井と呼吸の意外な関係？！

講師 日本保健医療大学理学療法学科学科長 江口勝彦

講演Ⅱ 碁盤に見る人生模様 ―3歳から100歳、それぞれの人生―

講師 看護学科非常勤講師 小松英子 日本棋院棋士 四段

2. 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

(1) 教育活動

日本保健医療大学保健医療学部看護学科は、令和2年3月13日に第7回学位授与式を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛要請により、取りやめとなった。卒業生78名については、当日登校可能な学生に対し時間差にて個別に学位記が手渡され、その他の卒業生については郵送した。

看護師国家試験は、受験者77名、合格者57名、合格率74.0%、保健師国家試験は、受験者16名、合格者16名、合格率100%という結果となった。看護師国家試験対策として、4年次対象に年間9回の模擬試験を実施し、この結果をもとに弱点補強として少人数での領域ごとの対策を行った。また保健師国家試験対策として、保健師課程の学生16名を対象に年間5回の模擬試験を実施し、この結果をもとに公衆衛生看護学領域の教員による補講を行った。

新入生に対するリメディアル教育は、入学時基礎力確認テストの結果に基づいて数学と化学の基礎について年間を通じて週2回ずつ補習してきた。結果、当該科目の基礎を習得するとともに看護学専門分野の学修につなげることができた。

保健医療学部理学療法学科では、2年次生を対象に低学年向けの模擬試験を実施し、この結果を教員が共有し、個別指導をはじめとして学習支援を行ってきた。理学療法士国家試験に向けては、国家試験対策委員会を中心として低学年から意識づけを行い、国家試験過去問を活用した対策に取り組んできた。

(2) 研究活動

研究促進委員会より、学部内の教員間での研究を促進するため、教員相互の情報交換用調査を行い、研究内容の相互交流を行った。

また、昨年度より科学研究費助成金の採択数が増加している。さらに、獲得数を増やしていけるよう、全学的に研究促進に取り組んでいく。

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等

主な施設設備の状況は次のとおりである。

所在地	施設等	面積	摘要
埼玉県幸手市幸手 1961-2 (幸手北キャンパス)	校地	20,309 m ²	幸手市から無償貸与、保健医療学部看護学科で利用
	校舎等	6,268 m ²	幸手市から無償譲渡、保健医療学部看護学科で利用
埼玉県幸手市平須賀 2-555 (幸手南キャンパス)	校地	48,999 m ²	埼玉県から購入、保健医療学部理学療法学科で利用
	校舎等	11,587 m ²	埼玉県から購入、保健医療学部理学療法学科で利用

②施設設備の整備状況

ア. 幸手北キャンパス

- ・2020年1月にサポート終了を迎えた windows7 (OS) を搭載した PC133 台を windows10 (OS) へリプレースした。

イ. 幸手南キャンパス

- ・相互型授業の実施に備え講義室等 10 室に Wi-Fi アクセスポイントを設置した。

(4) 学生募集状況

2020 年度入学者は看護学科が 103 名（定員 100 名）、理学療法学科が 78 名（定員 80 名）という結果となり、看護学科では定員を充足しているのに対し、理学療法学科では 2017 年度の新設以来、定員の確保ができていない状況が続いているが、定員充足率 97.5%と学科開設以降では最も定員に近い入学生を迎えることができた。

2020 年度入学者の確保のための学生募集活動においては、3 月よりオープンキャンパスを実施するなど、広報活動をこれまでより早期から取り組んだ結果、資料請求者数が約 2 倍に増え、オープンキャンパスなどのイベント参加者および入試の受験者数は前年度より大幅に増加したことと定員充足率が改善した大きな要因となった

2021 年度入学者の確保のための学生募集計画としては、引き続き広報活動の早期化やターゲットにあわせた広報戦略を更に強化していく。

(5) 学生の進路状況

令和元年度卒業生 進路（内定）調査結果

	病院・施設名	所在地	人数
1	イムス三芳総合病院	埼玉県	1
2	春日部市立医療センター	埼玉県	1
3	春日部中央総合病院	埼玉県	4
4	関越病院	埼玉県	1
5	行田総合病院	埼玉県	1
6	圏央所沢病院	埼玉県	2
7	済生会栗橋病院	埼玉県	4
8	埼玉医科大学総合医療センター	埼玉県	1
9	埼玉回生病院	埼玉県	1
10	さいたま赤十字病院	埼玉県	1
11	彩の国東大宮メディカルセンター	埼玉県	1
12	自治医科大学附属さいたま医療センター	埼玉県	1
13	新久喜総合病院	埼玉県	1
14	新座志木中央総合病院	埼玉県	1
15	羽生総合病院	埼玉県	6
16	イムス東京葛飾総合病院	東京都	2
17	九段坂病院	東京都	1
18	慶應義塾大学病院	東京都	1
19	済生会中央病院	東京都	1
20	順天堂大学医学部附属練馬病院	東京都	1
21	高島平中央総合病院	東京都	1
22	立川相互病院	東京都	1
23	東京慈恵会医科大学附属第三病院	東京都	2
24	東京女子医科大学東医療センター	東京都	1
25	東京女子医科大学病院	東京都	2
26	豊島病院	東京都	1
27	日本大学医学部附属板橋病院	東京都	3
28	一橋病院	東京都	1
29	牧田総合病院	東京都	1
30	三宿病院	東京都	1
31	三井記念病院	東京都	1
32	武蔵野赤十字病院	東京都	1
33	柏厚生総合病院	千葉県	1
34	国際医療福祉大学市川病院	千葉県	1
35	国立がん研究センター東病院	千葉県	1
36	津田沼中央総合病院	千葉県	1
37	東京慈恵会医科大学附属柏病院	千葉県	1
38	AO国際病院	神奈川県	1
39	湘南鎌倉総合病院	神奈川県	1

R2.3.31現在

	病院・施設名	所在地	人数
40	平塚共済病院	神奈川県	1
41	横浜鶴見リハビリテーション病院	神奈川県	1
42	那須赤十字病院	栃木県	1
43	茨城西南医療センター病院	茨城県	4
44	牛久愛和総合病院	茨城県	2
45	長野赤十字病院	長野県	1
46	聖隷三方原病院	静岡県	1
47	浜松赤十字病院	静岡県	1
合 計			68

◎埼玉県内の就職先：15 県外：32

◎5施設（5名）が公務員として勤務

□就職・進路先内訳（都道府県別）

都道府県名	人数	割合
埼玉県	27	34.6%
東京都	22	28.2%
千葉県	5	6.4%
神奈川県	4	5.1%
栃木県	1	1.3%
茨城県	6	7.7%
長野県	1	1.3%
静岡県	2	2.6%
未定	10	12.8%
合計	78	100.0%

83.3%

◎就職内定者68名のうち、32名が奨学金の受給者（47.1%）

(6) 幸手市との関係

幸手市との関係は、昨年度も以下のような取り組みを実施し、良好な状態である。

- ①市の施設を入学式の会場として利用した。
- ②令和元年10月10日(木)、「第28回 埼葛人権を考えるつどい」がアスカル幸手で開催され、事務局が出展しPRを行った。
- ③令和元年11月17日(日)、幸手北キャンパスにて、「子ども大学さって」を開催した。「やってみよう！心肺蘇生法」、「笑い！と健康」の2テーマを本学学生が講師を務めた。
- ④正田泰基講師が、教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書に知見を提言した。
- ⑤菅原幸恵講師が、幸手市男女共同参画推進協議会委員を委嘱され就任した。
- ⑥田崎知恵子教授が、児童福祉審議委員会委員を委嘱された。
- ⑦本学教員が、幸手市まち・ひと・しごと創生市民会議委員を務めている。
- ⑧本学教員が、第2次幸手市地域福祉計画策定委員会委員を務めている。
- ⑨令和2年1月17日(金) 木村純夫幸手市長が北キャンパスと南キャンパスを見学した。

(7) 学院祭

5月25日(土)、26日(日)に第10回共済学院桜祭が開催された。本年は、1日目に看護白衣式、2日目にオープンキャンパスが同時開催され、前回よりも多くの学校関係者、高校生の姿が見られた。また、模擬店では、在学生のほかにも、幸手市地域包括支援センターの皆様や幸手市内で活動している団体の方にも出店していただき、本学の学院祭の魅力でもある地域との交流が図れた。ステージパフォーマンスについても、幸手市内で活動する団体を多くお招きし、演奏や演技を披露していただくことができた。

学院祭を開催するにあたり、幸手市内の方には、たくさんのご協力をいただきながら準備を進めることができ、今年も地域と一体となり、大いに盛り上がる学院祭を開催することができた。来年も地域の方と協力しながら、より良い学院祭を開催できるように企画運営をしていきたい。

(8) 認証評価

令和元年度においては、前年度までに実施した改善策に基づいて改善報告書を作成した。同報告書は本学のHPで公開すると共に、公益財団法人日本高等教育評価機構へ提出した。また、自己点検・評価委員会において大学が自主的に行う自己点検評価について検討を行い、これを令和2年度中に実施することとした。

(9) 看護学実習

看護学実習の目的は、学生が学内で学んだ専門的知識・技術・態度を実際の場面に応用し、看護の対象を全人的にとらえ、科学的根拠に基づいた看護実践ができる能力を養うことである。

本学では、看護学実習の位置づけは、4つに区分し、段階的な学習ができるように組まれている。最初は、1年次前期 基礎看護学実習Ⅰとして、7月8日から7月19日の期間実施された。目的は、「看護の対象を“生活者”として理解し、看護への興味と関心を深め、4年間の学習を動機づけること」である。実習病院は、5施設に分かれ、臨地実習を終えた。1年生は、初めての臨地実習であることから、緊張しながらも患者様とコミュニケーションを円滑にし、信頼関係を築くことの大切さを学んでいた。

次に、2 年次前期 基礎看護学実習Ⅱとして、8 月 26 日から 9 月 20 日の期間実施された。実習目的は、「看護実践の中で対象を理解し、看護技術の適用や人間関係、看護過程を用いた看護の展開の仕方を学ぶ」ことである。実習病院は、4 施設に分かれ、実施された。2 年生の学習は 2 週間患者様を受け持ち、患者様との信頼関係を保つことや患者様が何を必要としているか、疾患の理解、看護の必要性等観察力を高め、患者様のニーズの理解ができるように学習を高めている。

次の段階として、3 年次後期に計画されている領域別実習は、小児看護学実習（10 施設）、母性看護学実習（11 施設）、成人看護学実習（7 施設）、老年看護学実習（22 施設）、精神看護学実習（4 施設）、在宅看護学実習（16 施設）であるが、成人看護学実習は学生の学習効果を考慮し、慢性期実習・急性期実習の 2 領域としてあることから領域別実習 7 領域の臨地実習が行われた。実習の目的は、「人の発達の特徴を理解し、健康障害に対する看護のケアを実践していく学習」である。学生は半年間という長期間の臨地実習であったことから、学生自身の人間的成長を促し、既習の理論・知識の活用の仕方を学習する良い機会となっている。

4 年次前期「課題別実習」においては、これまでの学びを統合し、看護実践を通して看護学への洞察を深め、看護専門職としての自己の課題や卒業時までには明確にするとともに倫理的思考を用いた表現力を養うことを目的に行った。

一般的に学生は、臨地実習終了後、さまざまな人々と出会い人間的成長が見られ、忍耐力、相手を尊重することの大切さを学んでいた。更に、知識の統合と実践への応用について学ぶと同時に日頃の学習不足を自覚していた。

（10）公衆衛生看護学実習

公衆衛生看護学実習の目的は、地域住民の健康の保持増進、疾病予防、ならびに合併症や悪化予防を目指して組織的に展開される公衆衛生看護活動の実際を通して、基本的原則とその意義を理解することである。

本年度は、保健師コースを選択した学生 16 名に対して、4 年次前期に 5 単位 225 時間の実習を、平成 31 年 4 月 26 日（金）から 7 月 26 日（金）の期間に実施した。5 単位の構成は、保健所実習 2 単位、市町村実習 3 単位である。学生は、具体的な実習課題を明確にして実習にのぞみ、保健所実習では、地域保健の広域的、専門的、技術的拠点としての機能と、所属する保健師の役割を理解した。市町村実習では、地域診断、健康教育、家庭訪問、各種保健事業への参加を通して、地域住民に身近で利用頻度の高い保健サービスを提供する市町村の機能と、市町村に所属する保健師の役割について具体的な理解を深めた。

（11）理学療法臨床実習

臨床実習は理学療法士の養成課程において大きな時間数を占めるのみならず、学内で修学した知識と技術及び態度を臨床現場における体験により統合する過程となる重要な科目と位置づけられる。

教育課程における臨床実習の目的は、「臨床実習指導者の指導・監督の下で基本的な理学療法に関する検査・測定の実施、評価、理学療法計画・目標の設定、理学療法の流れを実際に行い、さらに自主的にその一部を行えるようになること」である。

また、臨床実習は、社会人及び医療人としての礼儀や態度、資質を養うための目的意識、プロフェッショナルとしての姿勢、知識・技術の確認、記録、守秘義務等の法と規則の遵守、Evidence-Based Practice の原則、論理的思考、的確な報告等を含む統合教育であると位置づけている。

このような位置づけにある臨床実習では、将来、学生が医療、保健、福祉の分野において健康の維持及び増進に貢献し、リハビリテーションならびに医学の発展に寄与することができるよう卒業時に下記の項目を達成することを目標とする。

- ① 将来、理学療法 of いずれの領域に進む場合でも、必要になる基礎的な知識と技能を修得する。
- ② 生涯にわたって発展させるべき、医療、保健、福祉の専門職業人に必要な基本的態度および習慣を身につける。
- ③ 医学的諸問題を理学療法との関連において正しくとらえ、自然科学的、社会科学的小および心理学的方法を統合して解決するための基本的能力を修得する。
- ④ 知識・技能・態度を自ら評価し、かつ自発的学習と修練によってそれらを向上し続ける習慣を身につける。

このような目標を達成するためには、学外で実施する臨床実習では、2 年後期 2 週間 1 期における「検査・測定実習」、3 年後期 4 週間 1 期における「評価実習」、4 年前期 6 週間 2 期における「総合臨床実習」を配置し、4 年間の一貫した流れの中で段階的かつ体系的に知識・技能・態度の全ての側面の修得が容易なように配慮している。

平成 31 年（令和元年）度は評価実習（4週間、3年生後期）と検査・測定実習（2 週間、2 年生後期）を「臨床実習を行うのに適当な病院、診療所その他の施設を実習施設として利用し得ること」（理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第2 条第 10 項）と照らし合わせた医療機関（病院、診療所）に依頼、各実習施設に対し学生 1 名を配置し実習を行った。3年生は昨年度の検査・測定実習の経験があり、比較的落ち着いて実習に臨んだ。半年後にひかえた4年生総合臨床実習に向けて、課題を自覚し、実りある実習になった。一方、2年生ははじめての臨床現場において多くの経験を通し、自分自身の今後の課題を自覚し、実りある実習になった。多くの指摘事項もあったが、全員無事合格した。

財務の概要

1 2019 年度決算の概要

2019 年度(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)は、新学科理学療法学科が 3 期生を迎え、学生数は前年より増加しましたが、理学療法学科は引き続き定員割れでした。

学納金収入増と人件費節減で 4 期ぶりに事業活動収支計算書の経常収支差額が黒字化し、資金収支計算書でも収支差額の黒字化で、現預金が前期比 92,070 千円増加しました。

(1)資金収支計算書 添付資料 2019 年度計算書類 1 頁から 3 頁

資金収支計算書は期中の学校法人のすべての収入および支出の内容と当期中の支払資金(現金といつでも引き出せる預金)の収支の顛末を明らかにするための計算書です。

【収入の部】

(1)「学生生徒等納付金収入」は授業料などの学費収入で 2019 年度は 913,730 千円で予算比 6,530 千円増、前期比 47,945 千円増となりました。

(2)「手数料収入」は受験料、追試料を含み、25,028 千円で予算比 4,428 千円増でした。

(3)「寄付金収入」は、今期は 1,260 千円の実績で、前期比 920 千円増です。

(4)「補助金収入」は、すべて経常経費補助金収入で、68,616 千円の実績で、前期比 20,058 千円減でした。

(5)「受取利息・配当金収入」は、銀行預金の利息収入等で、低金利状態が続いていることと、全額普通預金で運用していることで、前期比同額の 24 千円でした。

(6)「付随事業収入」は、「補助活動収入」と「施設設備利用料収入」で、予算通り 80 千円でした。

(7)「前受金収入」は、2020 年度新入生の入学手続き時の納付金で、当期中に受入れた分です。2019 年度の資金収入でなく、2020 年度の収入になります。

理学療法学科の新入生がほぼ定員近く入学したため、327,638 千円となって、前期比 40,195 千円増、予算比では 46,638 千円増となりました。

(8)「その他の収入」「資金収入調整勘定」は、「前受金収入」とともに、会計上当期分の資金収入を明らかにするための勘定科目です。

(9)「前年度繰越支払資金」は、平成 30 年度から当期に繰り越した支払資金（現金預金残高）の額で、1,080,051 千円でした。

この結果、2019 年度期の資金収支収入の部合計は 2,299,806 千円となりました。

【支出の部】

(1)「人件費支出」には「教員人件費」「職員人件費」「役員報酬」「退職金支出」が含まれ、予算比 8,804 千円減で、592,973 千円でした。前期比では 23,980 千円減となりました。教員人件費は、学長、学部長の退職もあって前期比 27,826 千円減の 466,964 千円で、職員人件費は前期比 1,617 千円減で、115,832 千円でした。

(2)「教育研究経費支出」は、経費支出の内、教育活動を目的として支出した経費です。予算比 24,432 千円増の 167,019 千円でした。前期比では、7,457 千円増です。修繕費で当初予算比 9,354 千円増の 13,454 千円支出しました。

(3)「管理経費支出」は、経費支出の内、「教育研究経費支出」に該当しない経費支出で、学生募集に係る諸経費支出を含みます。予算比 983 千円増の 124,784 千円でした。前期比では 584 千円増です。内広報費支出で予算比 5,331 千円増の 47,331 千円、修繕費は予算比 9,328 千円減の 4,172 千円、報酬委託手数料支出費で予算比 1,629 千円増の 29,629 千円となっています。

(4)「借入金等利息支出」は、日本政策投資銀行と埼玉りそな銀行からの借入金の当期中の利息支払い額で、前期比 417 千円減の 3,617 千円でした。

(5)「借入金等返済支出」は、前期と同額の 49,074 千円でした。

(6)「施設関係支出」は、予算と同様当期の支出はありませんでした。

(7)「設備関係支出」は、教具備品の購入、事務所用 OA 機器購入、図書館用図書の購入、業務用ソフトウェアの購入が含まれています。予算比 1,456 千円減の 20,424 千円でした。Windows 7 の PC をすべて Windows10 の PC に入れ替えを行っています。

(8)「その他の支出」「資金支出調整勘定」は、会計上当期分の資金支出を明らかにするための勘定科目です。

(9)「次年度繰越支払資金」は、当期から来年度へ繰り越した支払資金（現金預金の残高）の額で

1,172,121 千円となって、前期末比 92,070 千円増となりました。

支出合計＝収入合計となるため、支出の部合計も 2,299,806 千円となります。

(2) 事業活動収支計算書 添付資料 2019 年度計算書類の 4 頁から 5 頁

当該会計年度の教育活動、教育活動以外の経常的活動、それ以外の活動の事業活動ごとに、収支の内容を明らかにするとともに、基本金組入後の当該年度のすべての事業活動収入および事業活動支出の均衡の状態を明らかにするために作成する書類です。

【事業活動 収支】

「教育活動収入合計」は、予算比 12,943 千円増で、1,014,579 千円でした。前期比では 35,150 千円増となります。主な項目では、学生生徒等納付金が 913,730 千円、手数料収入が 25,028 千円、経常経費等補助金が 68,616 千円でした。

「教育活動支出計」は、予算比 26,207 千円増の 1,000,771 千円で、前期比では 13,602 千円減となりました。主な項目は、人件費が 598,271 千円、教育研究経費が 264,330 千円、内減価償却額が 97,311 千円、管理経費が 136,700 千円で、内減価償却費は 11,916 千円でした。減価償却額は全体では 109,227 千円になりました。

以上の結果、「教育活動収支差額」は、13,808 千円のプラスとなりました。尚、前期の教育活動収支差額は、34,945 千円のマイナスでした。

学納金収入の増加と人件費抑制が教育活動収支差額黒字化の主たる要因です。

受取利息、借入金利息等の「教育活動外収支差額」は当初予算比 275 千円増のマイナス 3,593 千円で、主として長期借入金利息です。

以上の結果、当期の一般企業の経常利益にあたる「経常収支差額」は、10,216 千円のプラスとなりました。因みに前期は 38,955 千円のマイナスでした。

「特別収支差額」は、資産売却収入や現物寄付で、今期は 4,274 千円のプラスになって、その結果、基本金組入れ前の「当年度収支差額」は、14,489 千円のプラスとなりました。

また、当期中に固定資産から 73,830 千円を第 1 号基本金に組み入れたため、当年度収支差額はマイナス 59,341 千円で、「翌年度繰越収支差額」は、前期末のマイナス 99,885 千円からマイナス 159,226 千円となりました。

長期借入金の年間返済額 49,074 千円と同額を基本金に積み立てることと、減価償却費負担が 1 億円程度あるため、翌年度繰越収支差額の黒字化は当分の間難しいと思われますが、文科省が問題にする基本金組入前収支差額は今期黒字化したことで、来期以降も黒字となることが見込まれます。

(3)貸借対照表 添付資料 2019 年度計算書類の 6 頁から 7 頁

当期中の取引に基づいて、年度末における財産の状態を明らかにするための書類です。一般企業の貸借対照表と同じものです。

【資産の部】

(1)「固定資産」は、1,442,175 千円で前期末比 94,529 千円減少しました。2019 年度期中の減価償却額が 109,226 千円あったことが、減少の原因です。因みに前年度の減価償却額は 110,095 千円でした。

(2)「流動資産」は、前期末比 97,095 千円増加し 1,199,612 千円となりました。「流動資産」の内訳は「現金預金」1,172,121 千円（前期末比 92,070 千円増）、「未収入金」5,401 千円（前期末比 3,565 千円増）、前払金 12,085 千円（前期末比 7,609 千円減）、有価証券（埼玉県債）10,000 千円等ですが、埼玉県債は従来はその他固定資産として長期資産でしたが、今年の 12 月が償還期日の為、短期の流動資産としました。

【負債の部】

(1)「固定負債」は、370,710 千円で、前期末比 43,775 千円減です。内長期借入金が 343,518 千円で前期末比 49,074 千円減。「退職給与引当金」は前期末比 5,299 千円増加し、27,192 千円でした。

(2)「流動負債」は、494,759 千円で、前期末比 31,852 千円増加しました。内訳は、未払金が前期末比 9,274 千円減の 39,360 千円、学納金等前受金が前期末比 38,706 千円増の 327,638 千円、預り金 78,687 千円で、1 年以内返済予定の長期借入金を短期借入金として 49,074 千円計上しています。

【純資産の部】

「基本金」とは、「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持する」ことを目的とするものです。

その内「第 1 号基本金」は、学校法人が設立当初に取得した固定資産で教育の用に供されるものの価額及び新たな学校の設置あるいは既存の学校の規模の拡大や教育の充実向上のために取得した固定資産の価額となります。

「第 4 号基本金」は、学校法人運営の安定のため、恒常的に保持すべき資金のことで、前年度の消費支出のうち、①人件費（退職金・退職給与引当金繰入額を除く）②教育研究経費（減価償却費を除く）③管理経費（減価償却費を除く）④借入金利息の決算額合計を 12 で除して得られた額以上が必要です。

2019 年度末で、「第 1 号基本金」は、1,861,543 千円（前期末比 73,830 千円増）、「第 4 号基本金」は、74,000 千円（前期末比増減なし）を計上しています。

【繰越収支差額 純資産の部】

基本金と繰越収支差額の合計額が、一般企業会計での自己資本に該当します。当期は、前期比で 14,489 千円増の 1,776,317 千円となりました。

2019 年度決算について

新学科開学にかかる事業費支出と 29 年度、30 年度とも新学科で入学者数が定員に充たなかったため 3 年続けて経常収支差額が赤字の決算でしたが、令和元年度は、新学科は依然として定員未充足ですが、学年が 3 学年に増加し、もう一つの看護学科は定員を充足しているため、学納金収入は平成 30 年度比で 44,145 千円増加し、人件費を前年度比 22,245 千円抑制できた結果、経常収支差額は 4 年ぶりに黒字化しました。

（経常収支差額）

平成 28 年度	▲39,816 千円
平成 29 年度	▲144,709 千円
平成 30 年度	▲38,955 千円
2019 年度	11,886 千円

過去 3 期の経常収支差額赤字の主たる原因は新学科の入学者数が定員を大幅に下回ったことにありますが、残念ながら 2019 年度の入学者数も定員を下回りました。

そこで、経費をコントロールし、支出を抑制するよう努めた結果、2019 年度は人件費の抑制とその他経費のコントロールで、黒字化を達成できました。

ただし、減価償却費負担が年間 1 億円以上あることと、本学の場合、学納金収入が収入全体の 90%以上を占めていて在籍学生数を定員に近づけることが収支改善のために必要です。

また、南北両キャンパスとも校舎の老朽化が進行していて、今後も大口の修繕費支出が予想されるため、

新入生獲得と経費コントロールが引き続き重要です。